



# 夏の遊び



## 「色水遊び」

園庭に咲いているおしろい花やクローバーを摘み、すり鉢とすりこぎを使ってすりつぶし、作った色水を見て「ジュースができたよ」「おちゃができたよ」と保育士や友だちに見せています。すると年長児の子どもたちがクローバーでメロンソーダを作り、「お店屋さんごっこしよう」と次々とカップに入れて並べはじめました。

「いらっしゃいませー！」と言う元気な声に、他の子どもたちが集まっていました。

また、色水の染め紙遊びでは、いつもつくっているジュースのような色水では紙に色がつかないことを経験し「色をこゆくすると紙につくよ、水はすこしでいいよ」と色の濃さを草花や水の量で調整していました。

そして最初は、色水の中に紙を全部つけていましたが、つけ方を変えたり折り方を工夫し始め、「わあ！こんなもようができたよ」と紙を広げた瞬間笑顔になり、模様のおもしろさ、不思議さをくり返し楽しんでいました。

メロンソーダは  
いりませんかー！

これください！



## R6 年度の夏の安全対策

今年度は、猛暑を考慮し6月～9月にプール遊びをしました。子どもたちとプールでの約束事を確認して安全に気を付けながら遊んでいます。外気温や熱中症指数を計測し、警戒レベルを見て戸外遊びやプール遊びをしています。



- プール遊びの際は、看護師（保育士）が、条件（水温  $26^{\circ}\text{C}$  以上もしくは気温 + 水温 =  $50^{\circ}\text{C}$  以上）を満たしているか確認し、プールに消毒を入れて、塩素濃度を測定します。
- 遊んでいるときは、必ず園児から目を離さないように近くで監視をしています。
- プール管理日誌に、水温、気温、プール使用人数、塩素濃度を随時測定して記録しています。



